

経理 担当者のための ステップアップ講座

NOMA ONLINE BUSINESS SEMINAR

配信期間

2024年 **2/1** (木) ~ **29** (木)

申込期間

2024年 **2/22** (木) まで

いつでもどこでも繰り返し受講可能！効率よく学べる！

専門性が高く戦略思考とわかりやすい報告が必要とされる経理業務では、ご担当者が意識的にスキルアップを図っていくことが求められます。しかし、まとまった研修時間を確保しにくい職場環境もあるかと存じます。

そこで、今年度実施した経営実務講座の中から経理ご担当者向け講座を抜粋し、オンデマンド配信を実施いたします。この機会にぜひご受講いただき、スキルアップにつなげていただけますと幸いです。

- ✓ 資料はデータ提供
- ✓ 繰り返し視聴可能
- ✓ 倍速機能付き
- ✓ 講師に質問可能

受講料

お得なパック割引！

申込担当者（＝ご請求先）が同一で、複数名または複数講座にお申込みいただく場合、1名1講座あたりの受講料が下記※印の金額となります。
※最大8名様まで、また最大8講座まで割引適用いたします。

1名・1講座あたりの受講料(税込)

会 員： 33,000 円 ※27,500 円
一 般： 40,700 円 ※37,400 円

受講の流れ



お申込み

- ① 本会HPよりご希望の講座を検索
- ② または二次元バーコードを読み取ってお申込み



URLが届く

お申込み後、3営業日程度で視聴用URLが記載されたメールが届きます



ご受講

配信期間内にメール記載のURLからログインし、受講します
※ご質問は、配信期間中にサイト内で受け付けます

受講画面イメージ



- ・スマートフォンでも受講可能です
- ・拡大したい画面を選択して視聴できます（講師/資料/板書/全体のカメラ等）

・株式会社ファシオが運営するDeliveruサイトにて配信いたします。
・参加券と請求書をご連絡担当者様宛に郵送します。
・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。
・URL送付後のキャンセル料は100%を申し受けます。
・視聴案内メールは、no-reply@deliveru.jp から送信いたします。

・カメラ・マイクは不要です。
・テキストは視聴ページからダウンロード可能です。
・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします。

キャッシュ・フロー計算書作成の実務

キャッシュ・フローの重要性やしくみ、貸借対照表(B/S)・損益計算書(P/L)との関係を、基礎から学びます。シンプルな設例や演習を通じて、キャッシュ・フロー精算書の作成スキルを実務レベルで習得します。

講師：株式会社ラウレア 代表取締役
公認会計士 飯塚 幸子氏

プログラム (5時間)



1. キャッシュ・フロー計算書とは
2. キャッシュ・フロー計算書の基礎知識
 - ・資金の範囲、表示
 - ・キャッシュ・フローと貸借対照表(B/S)、損益計算書(P/L)の関係
3. 間接法によるキャッシュ・フロー計算書のしくみ
 - ・営業活動/投資活動/財務活動によるキャッシュ・フロー
4. キャッシュ・フロー精算書の作成方法
5. キャッシュ・フロー精算書作成演習

よくわかる連結会計の基本と実務

専門性の高い連結決算の「基礎理解の積み上げ」をおこないます。数多くのシンプルな設例や総合演習を通して具体的な仕訳を理解でき、実務への汎用性につながります。

講師：株式会社ラウレア 代表取締役
公認会計士 飯塚 幸子氏

プログラム (6時間)



1. 連結会計の基本
 - ・連結財務諸表の必要性、種類
2. 連結会計の全体像
 - ・連結財務諸表作成の流れ
 - ・連結消去修正仕訳、連結精算表、開始仕訳
3. 連結会計で必要となる仕訳
 - ・資本連結、内部取引の消去、未実現損益の消去
 - ・連結上の税務効果会計、持分法仕訳
4. 総合演習

連結キャッシュ・フロー計算書作成の実務

連結キャッシュ・フロー計算書の基本的な考え方やしくみ、企業結合会計・連結固有の論点や取扱いを整理します。演習を通じて、連結キャッシュ・フロー精算書の作成実務を習得します。

講師：株式会社ラウレア 代表取締役
公認会計士 飯塚 幸子氏

プログラム (5時間)



1. キャッシュ・フロー計算書の基礎知識
2. 間接法によるキャッシュ・フロー計算書のしくみ
3. 連結キャッシュ・フロー計算書の作成方法
 - ・「原則法」と「簡便法」の違いと作成手順
4. 連結キャッシュ・フロー精算書の作成方法
 - ・「簡便法」による連結キャッシュ・フロー精算書の作成手順
5. 連結キャッシュ・フロー精算書作成演習

よくわかる在外子会社の連結会計実務

在外子会社の連結財務諸表の換算や資本の連結、国内子会社や在外支店では生じない取扱いを、設例を交えて解説します。演習を通じて連結キャッシュ・フロー計算書の作成スキルを習得します。

講師：株式会社ラウレア 代表取締役
公認会計士 飯塚 幸子氏

プログラム (6時間)



1. 在外子会社の個別財務諸表の換算
2. 会計処理の統一
3. 在外子会社の資本連結
 - ・支配獲得時の仕訳、外貨建てのれんの処理
 - ・為替換算調整勘定の処理、一部売却時の仕訳
4. その他の論点
 - ・内部取引高の消去、留保利益に係る税効果
 - ・決算期が異なる在外子会社の処理
5. 総合演習

『分析・報告・計画』カアアップセミナー

経理に求められる会計スキルを「分析力」「報告力」「計画力」の3つのパートに分けて解説します。会計データの効果的な活用や、財務分析・会計報告・計画づくりをレベルアップさせる実践ノウハウを習得します。

講師：(株)経理がよくなる、児玉上野税務会計事務所
税理士・中小企業診断士 上野 一也氏

プログラム (6時間)



1. 会社が経理に期待していること
2. 「分析力」で会社の異常値をキャッチする
 - ・経理に必須の3つの視点、経営管理指標の変化
3. 「報告力」で経理の評価が大きく変わる
 - ・財務報告の3つのポイント、報告資料のビジュアル化
4. 「計画力」で予算編成を支援する
 - ・予算編成の検証資金計画とプロジェクト予算の見直し
 - ・投資回収予測、成長期と安定期で変わる財務戦略
5. 持続的に成長する経理を目指して

1日でわかる経営分析マスターコース

基本的な財務諸表分析の目的や分析手法、実際の分析のやり方、経営分析に必要な基礎知識など、自社にとっての意見や解釈を述べるために必要な「経営分析の視点」を学びます。

講師：(株)経理がよくなる、児玉上野税務会計事務所
税理士・中小企業診断士 上野 一也氏

プログラム (5.5時間)



1. 経営分析が求められる背景
2. 経営分析のための基礎知識
3. 経営分析を実務に活かす
 - ・業種別の主な管理指標、代表的な外部の視点
 - ・収益性分析・安全性分析(演習)
4. キャッシュ・フロー計算書の検証
5. キャッシュ・フローから投資計画の評価へ
 - ・投資計画の評価ポイント、投資計画の検討(演習)
 - ・時間価値と割引率・企業価値評価の考え方

退職給付会計基礎コース

複雑で難解な会計基準の多い退職給付会計について、基本的な構造・考え方から解説します。会計処理の具体例や、個別財務諸表と連結財務諸表での会計処理の違いなどの論点について、演習を交えて解説します。

講師：公認会計士・税理士 小林 伸行氏

プログラム (6時間)



1. 退職給付会計の全体像(個別財務諸表)
2. 個別財務諸表の基本的な会計処理
 - ・退職給付費用と退職給付債務の計算例
3. 退職給付見込額・退職給付債務の算定、計算例
4. 個別財務諸表作成のためのワークシート作成
5. 個別財務諸表と連結財務諸表の会計処理の違い
 - ・処理が異なる理由、貸借対照表の違い
6. 連結財務諸表の基本的な会計処理
7. 退職給付会計が企業経営に与える影響

数字に強いロジカルパーソン育成講座

単なる数学理論ではなくビジネスの「現場」で活用できる汎用的、一般的な知識・スキル・思考力をわかりやすい講義と演習を通して習得します。ビジネスの中で数字を考えることについて苦手意識がある方にもおすすめです。

講師：BMコンサルティング株式会社 代表取締役
(一社)日本ビジネス数学協会 代表理事 深沢 真太郎氏

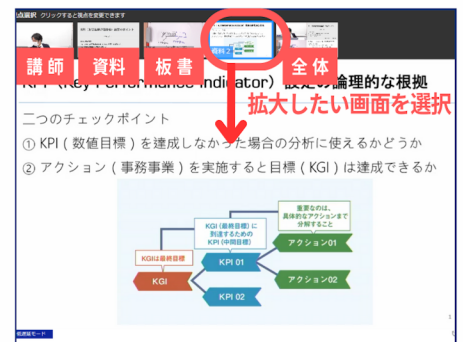
プログラム (6時間)



1. 構造化思考
 - ・「考える」という動作と構造化「分ける」と「繋ぐ」
2. データ分析・超入門
 - ・問題提起から解決の流れ、データ分析の手法、データ分析をしない事で起きる事
3. データ分析(実践)
 - ・「損益分岐点分析」「相関分析」「単回帰分析」
4. 数的思考(フェルミ推定、意思決定ツリー)
5. 数字を読む
 - ・定義、比較対象、多角的な評価(分析)、2x2のマトリクス

受講画面イメージ

- テキスト資料はデータ提供します
- 期間内繰り返し視聴可能&倍速機能つき
- スマートフォンでも受講可能です
- 拡大したい画面を選択して視聴できます(講師/資料/板書/全体のカメラ等)



※プログラムは抜粋です。詳細は二次元バーコードからご確認ください。
※時間数は演習時間を含んだ時間です。動画では演習時間はカットしています。

